

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明	明
<b>【商工政策課】</b> 商工労働行政推進費	8,064 (284,712) 繰 8,064	1 地域資源カタログ作成事業 緊急雇用対策として、地域資源の概要等を紹介したカタログ作成を行うとともに、地域資源の掘り起こしや地域のための調査を実施し、地域資源の活用促進を図る。	7,060 0 7,060
<b>【商業振興課】</b> 商店街振興対策費	12,708 (36,437) 国 7,500 繰 5,208	1 にぎわいのまちづくり総合支援事業 (1) 商店街いきいき再生事業（追加） 緊急雇用対策として、商店街の活性化のために設置した空き店舗等を活用したコミュニティ施設や農産物販売所等に職員を置くことで、施設におけるイベント開催等による収益性向上等を図り、今後の自主的な施設運営につなげていく。 2 エコ商店街推進特別支援事業 地域コミュニティの核である商店街が、環境に配慮した商店街づくり等を目的として施設整備等を行うにあたり、経費の一部を補助する。	5,208 7,242 12,450 7,500 0 7,500
中小企業支援事業普及費	10,000 (18,561) 国 10,000	1 滋賀のエコ商品等市場拡大推進事業 従来市場化ステージ支援事業への申請資格のある事業者、これと同等レベルと認められる県内外の中小企業等が実施する販路開拓のうち、環境・福祉・食の安全安心等に関連し、"SHIGA"のイメージアップに繋がる事業内容について、経費の一部を補助する。	10,000 0 10,000
<b>【新産業振興課】</b> 陶芸の森事業費	55,757 (186,063) 国 50,079 繰 5,678	1 陶芸の森事業費 年間30万人を超える観光客が利用する県立陶芸の森において、老朽化により故障が生じている中央監視盤等の電気設備改修工事を行うとともに、下水管の改修および公共下水配管取り付け工事を行う。	55,757 186,063 241,820

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
滋賀の新しい産業づくり推進事業費	18,000 (92,828)  国 18,000	1 プロジェクトチャレンジ支援事業 18,000 今後の発展が大いに期待される新エネルギー・低炭素技術分野にかかる新技術開発をより一層促進するため、新たな支援を行う 55,090 73,090
工業技術総合センター試験研究指導費	84,148 (96,894)  国 35,131  諸 47,240  繰 1,777	1 近江ものづくり中小企業製品開発支援事業 35,131 県内の主力産業である機械・電気器具等をはじめとする加工組立型産業やプラスチック・セラミック関連企業では技術競争が激しく、経済危機を乗り越えるためには従来にない新技術・新製品開発による競争力強化が不可欠である。 そこで、工業技術センターの試験機器開放事業を通じて、製品開発に必要な実証試験室としての役割を強化し、県内企業の競争力強化を図る。 0 35,131  2 外部競争的資金導入型研究開発事業費 47,240 国等の外部資金を活用し、新規産業の創出を目指した産学官連携の共同研究を実施する。 14,780 62,020 国等の競争的資金を活用した提案公募型研究事業が新規採択されたことや採択見込が増えたことにより増額する。
東北部工業技術センター試験研究指導費	20,648 (52,129)  国 13,338  諸 5,534  繰 1,776	1 近江ものづくり中小企業製品開発支援事業 13,338 県内の主力産業である機械・電気器具等をはじめとする加工組立型産業やプラスチック・セラミック関連企業では技術競争が激しく、経済危機を乗り越えるためには従来にない新技術・新製品開発による競争力強化が不可欠である。 そこで、工業技術センターの試験機器開放事業を通じて、製品開発に必要な実証試験室としての役割を強化し、県内企業の競争力強化を図る。 0 13,338  2 外部競争的資金導入型研究開発事業費 5,534 国等の外部資金を活用し、新規産業の創出を目指した産学官連携の共同研究を実施する。 11,008 16,542 国等の競争的資金を活用した提案公募型研究事業が新規採択されたことや採択見込が増えたことにより増額する。

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【観光振興課】</p> <p>観光行政費</p>	<p>10,941 (238,587)</p> <p>国 6,400</p> <p>繰 4,541</p>	<p>1 観光資源海外発信事業 6,400</p> <p>本年7月に個人ビザが解禁され、今後特に誘客が見込める中国をはじめとして、訪日外国客数上位の国々へ情報発信するにあたり、本県の持つ奥深い魅力や多様な観光資源を効果的に発信する質の高いツールを整備し、アピールすることにより、より多くの誘客を図る。</p> <p>0 6,400</p>
<p>観光客誘致促進費</p>	<p>58,881 (55,636)</p> <p>国 57,048</p> <p>繰 1,833</p>	<p>1 「元気やで！ おいで～な滋賀」キャンペーン事業 57,048</p> <p>新型インフルエンザの発生で、観光関連産業に深刻な影響があり、今後の観光シーズンに向けた観光客誘致を図るため、官民一体となって「元気やで！ おいで～な滋賀キャンペーン」を以下のとおり緊急実施する。</p> <p>(1) 地域元気発信事業</p> <p>宿泊を伴う県外からの観光客誘致が図れる事業に対し、助成を行うとともに、これらの事業をキャンペーンなどで情報発信し誘客を図る。</p> <p>0 35,000</p> <p>(2) 修学・教育旅行誘致事業</p> <p>延期・中止が相次いでいる修学・教育旅行誘致のため、本県へ多く来訪実績がある地域の旅行会社に対し誘致活動を行うとともに、旅行会社企画担当者を本県へ招き、研修会・商談会を実施する。</p> <p>0 2,956</p> <p>(3) 国内旅行誘致事業</p> <p>本県への観光客誘致を図るため、JR主要駅周辺や東京観光物産情報センターなどでの元気で魅力ある滋賀の観光キャンペーンや、首都圏・中部圏の大手旅行会社へのPR活動などを実施する。</p> <p>また、旅行会社が企画した本県への宿泊を伴うバスツアーに対し助成する。</p> <p>0 19,092</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【労政能力開発課】</p> <p>雇用安定対策費</p>	<p>6,249</p> <p>( 27,928)</p> <p>国 6,249</p>	<p>1 若年者就業相談緊急強化事業 6,249</p> <p>雇用情勢の悪化による求職者の増大に対応するため、ヤングジョブセンター滋賀の開設時間の延長などにより、職業相談体制を強化する。</p> <p>0 6,249</p>
<p>緊急雇用創出事業費</p>	<p>6,488,351</p> <p>( 970,685)</p> <p>国 6,250,000</p> <p>財 31,893</p> <p>繰 206,458</p>	<p>1 緊急雇用創出特別推進事業 200,000</p> <p>離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等に対して、次の雇用までの短期の就業機会を創出する事業を実施する。</p> <p>900,000 1,100,000</p> <p>2 生活・就業総合支援事業 6,458</p> <p>離職を余儀なくされた者等求職者の生活の安定および再就職を図るため、本県に多い外国人労働者の相談支援も含めた地域巡回による相談支援を滋賀労働局と連携して実施する。</p> <p>48,062 54,520</p> <p>3 緊急雇用創出事業臨時特例基金積立金 6,281,893</p> <p>離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等に対して、次の雇用までの短期の就業機会を創出する事業を実施するとともに、離職者の生活・就労を総合的に支援するため、基金の積み増しを行う。</p> <p>13,622 6,295,515</p>